

島根大学研究見本市

<p>研究テーマ名</p> <p>日本中近世移行期における地域社会と諸権力 (英訳) The Regional Society and Power from the Medieval to Early Modern Period in Japan</p>	
<p>研究者紹介</p>	<p>長谷川博史 (教育学部・教授) Hiroshi Hasegawa (Professor, Faculty of Education)</p>
<p>概要</p>	<p>私は、中国地方を中心に、戦国時代から江戸時代初期にかけて、地域社会の結節点であった市場・港町や、その後背地域がどのような変容を遂げたのかという問題について、石見銀山の開発と産銀輸出や、さまざまな地域権力・統一権力との関連性などを手がかりとしながら、明らかにしたいと考えています。</p> <p>I want to clarify the changes in society from the Medieval to Early Modern Period in the Chugoku region, through researching association with development of the Iwami Ginzan Silver Mine and various power.</p>
<p>特色 研究成果 今後の展望</p>	<p>今日の日本社会が形成される過程においては、いくつかの歴史的諸段階があり、その転換点にはさまざまな重要な契機がありました。中でも、中世から近世にかけての変化は、世界的な構造転換とも連動しながら、日本の歴史を二分するような意味があったとも言われています。そのような時代の地域社会が、どのような変容を遂げたのか、地域の史料の基づきながら、明らかにしたいと考えています。たとえば、松江城下町の形成ひとつをとっても、なぜこのような形の町ができたのか、解明すべき課題は多いと思われま。小さな課題が、大きな問題に直結している時代だと思ひます。</p>  <p>島根大学附属図書館蔵「松江城下町絵図」</p>
<p>キーワード</p>	<p>中近世移行期 地域社会 都市 港町 石見銀山 戦国大名 豊臣政権 江戸幕府体制</p>
<p>リンク</p>	<p>http://www.edu.shimane-u.ac.jp/staff/staff54.html</p>